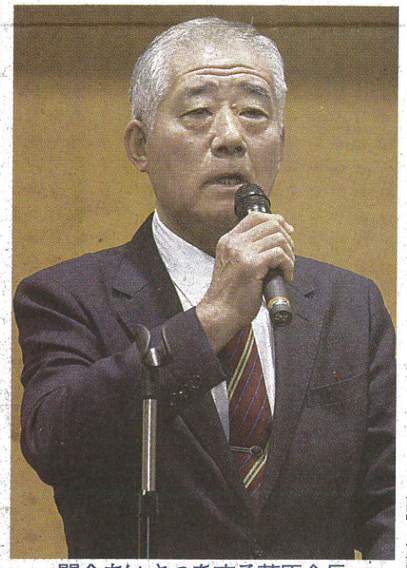
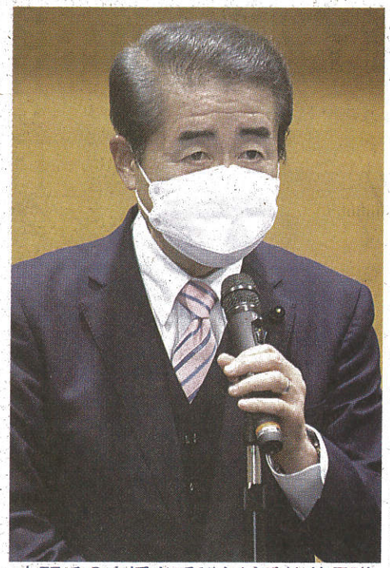
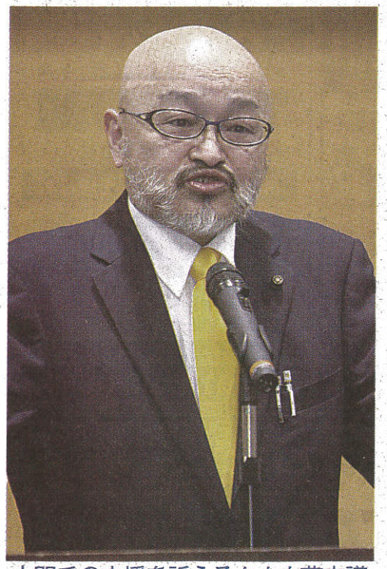
『35の約束』必ず実現
17条憲法第一条挙げて

1000人が寄せ書きした「弥彦みらいの会」ののぼり旗を本間氏に贈呈


開会あいさつをする菅原会長

必勝を期して「頑張ろう」コール


本間氏の支援を呼びかける桜井県議


本間氏の支援を訴えるタナカ燕市議

支援者を握手で見送る本間氏

超党派の20人 リレートーク

あいさつに立った本間氏は昨年九月の出馬表明からの四か月間を振り返り、「弥彦村の一人ひとりと会い、話をするなかで今の弥彦村の将来が心配、本当のことを知りたい、公平、公正な行政をつくってもらいたいと、たくさんの声をいただいている。皆さんの声一つひとつ、思い一つひとつに真摯（しんし）と素晴らしい村になる」と述べ、十二月定例会での執行部全員退席の要因となった議会策の修正動議について「皆さんの判断と勇気ある行動に心より敬意を送りたい」と支持を表明した。

菊田真紀子衆院議員は出席せず、「皆さんが心を一つにして最後まで全力を尽くすよう、奮闘と勝利を祈念する」というメッセージを披露した。

タナカ・キン燕市議は「相手の小林さんが再選したら対立はもっと激しくなるのでないか。対立からは何も生まれない。今の世界情勢が示している。本間さんは融和と言っている。選挙が終わって多少はぎくしゃくするが、やがて気持ちが一つになって、村民も弥彦のために働いてもらう」と述べ、十二月定例会での執行部全員退席の要因となった議会策の修正動議について「皆さんの判断と勇気ある行動に心より敬意を送りたい」と支持を表明した。

細田衆院議員

村。県でも弥彦村は有数な観光は財産。それを新しいリーダーとともに活性化させて、明るい未来をつくるためには、こういう人をリーダーにいただくべきだ。最後の最後まで力添えをお願いしたい」と訴えた。

菊田真紀子衆院議員は出席せず、「皆さんが心を一つにして最後まで全力を尽くすよう、奮闘と勝利を祈念する」というメッセージを披露した。

タナカ・キン燕市議は「相手の小林さんが再選したら対立はもっと激しくなるのでないか。対立からは何も生まれない。今の世界情勢が示している。本間さんは融和と言っている。選挙が終わって多少はぎくしゃくするが、やがて気持ちが一つになって、村民も弥彦のために働いてもらう」と述べ、十二月定例会での執行部全員退席の要因となった議会策の修正動議について「皆さんの判断と勇気ある行動に心より敬意を送りたい」と支持を表明した。

あいさつに立った本間氏は昨年九月の出馬表明からの四か月間を振り返り、「弥彦村の一人ひとりと会い、話をするなかで今の弥彦村の将来が心配、本当のことを知りたい、公平、公正な行政をつくってもらいたいと、たくさんの声をいただいている。皆さんの声一つひとつ、思い一つひとつに真摯（しんし）に答えていきたい。笑顔と幸せに満ちた弥彦村を皆さんと一緒に切り開いていきたい。父（本間道夫元村長）が昭和五十五年に制定した村民憲章を私の一丁目一番地の政治信条として、村民融和を第一にさまざまな皆さんの意見に耳を傾け、議論を深め、明るく活力に満ちた、公平公正な新しい弥彦村政をめざし、一つに弥彦一心、弥彦新時代を皆さんと一緒につくってまいりたい」と改めて村長選への決意を述べた。

村長選で訴える「35の約束」では子育て支援、高齢者福祉、産業支援、情報公開などの項目ごとに改めて三十五の政策を説明。子育て支援では、庁内横断的な「こども課」を設置するほか、子ども医療費、保育料、給食費等の無料の恒久化、不妊・不育治療費の助成、出産準備金、お祝い金、産前産後ケア、おむつ助成の二歳まで引き上げ、全天候型こども館建設の検討などを行う。

高齢者福祉では介護、認知症の予防促進にインセンティブを導入し、普及啓発、予防策を強力に推進する。官と民の連携サポート体制を構築し、シニア層の知恵や技能、経験を発揮してもらうため、マッチングや活躍の場の環境整備を行う。

新型コロナウイルス感染症と物価高に対応するための生活支援では、生活に直結する灯油等の助成をはじめ、国、県の経済対策と連動し、所得制限、年齢制限を設けない生活支援事業を創設する。

産業振興では弥彦の農業のあり方や方向性を検討するため「やひこ農業村民会議」を発足する。「弥彦スタイル・所得補償制度」を創設し、次世代ICT・スマート農業の推進、商業、工業、観光が一体となった産業の発展、ポストコロナを見据えた多言語対応の観光マップ、アプリの整備、インバウンド対応の人材確保、門前町の再開発などに取り組む。

情報公開では村長独自の判断で行ってきた随意契約制度をしっかりと見直し、随意契約を行う場合は議会や村民にその理由を公開しなければならない仕組みを構築する。入札制度の徹底した透明化を図り、民間有識者を交えた入札制度審議会を立ち上げる。「ハコもの管理・新設検討委員会」を設置するほか、国、県との連携の強化、競輪収益の目的別基金積み立てなどを行う。

本間氏は「『35の約束』を必ずや実現させていきたい。その決意と覚悟で四か月間、皆さんとともに走って歩いてきた。この場に立っていられるのは皆さんの支えがあってのこと強く確信している。今万感の思いでいっぱい。絶対に負けることはできない。勝者も敗者もない、みんな一緒の弥彦村、私たちの愛するふるさと弥彦村、正直でまっすぐな、正常で真っ当な弥彦村をしっかりと皆さんと一緒に取り戻していく」と決意を表明した。

さらに、聖徳太子の憲法十七条の第一条「和をもって貴しとなす」を挙げて「『和』と記して『やわらぎ』と読む。音楽のハーモニーのように幸せを分かち合う共感、協調を大切にして、皆さんのやわらぎ、やすらぎになるためにしっかりと務めていく。公平、公正な弥彦村、弥彦一心、最後の一つ、弥彦一心、最後の最後まで走って走って走って走って行く。最後の最後まで皆さんのご支援をよろしくお願いします」と力強く訴えた。

引き続き、自民党から共産党まで超党派で支援する「弥彦みらいの会」の村議、元県議、元村議、親戚代表など約二十人がステージに整列。リレートークで一人ひとりが小林村政を批判し、本間氏の当選に向けて支援を呼びかけた。

一千人が寄せ書きをした「弥彦みらいの会」ののぼり旗十本を本間氏に贈呈。来賓などがステージ前に整列して、本間氏の音頭で「エイエイオー」と勝ちどきを上げた。

大井源一郎選対本部長が改めて投票を呼びかけ、村長選での必勝を期して全員で「頑張ろう」コール。総決起集会は三時半ころ終わった。

エスタクシー ☎32-5021

お庭の整理整頓、始めましょう！
木石処分
伐採
石材処分
終活
ベテラン庭師に相談しませんか？
手に負えなくなった木や庭石を監庭にお任せください。
庭むすび ☎090-4946-8010
（担当：畠）8:00～17:00／休み：日・祝日 スタッフ募集中
info@ai-niwa.com 〒955-0021三条市下保内3678

骨董・美術品 高価買入します
にしかた美術
三条市西四日町四一二一一〇
☎(0256)35-1467